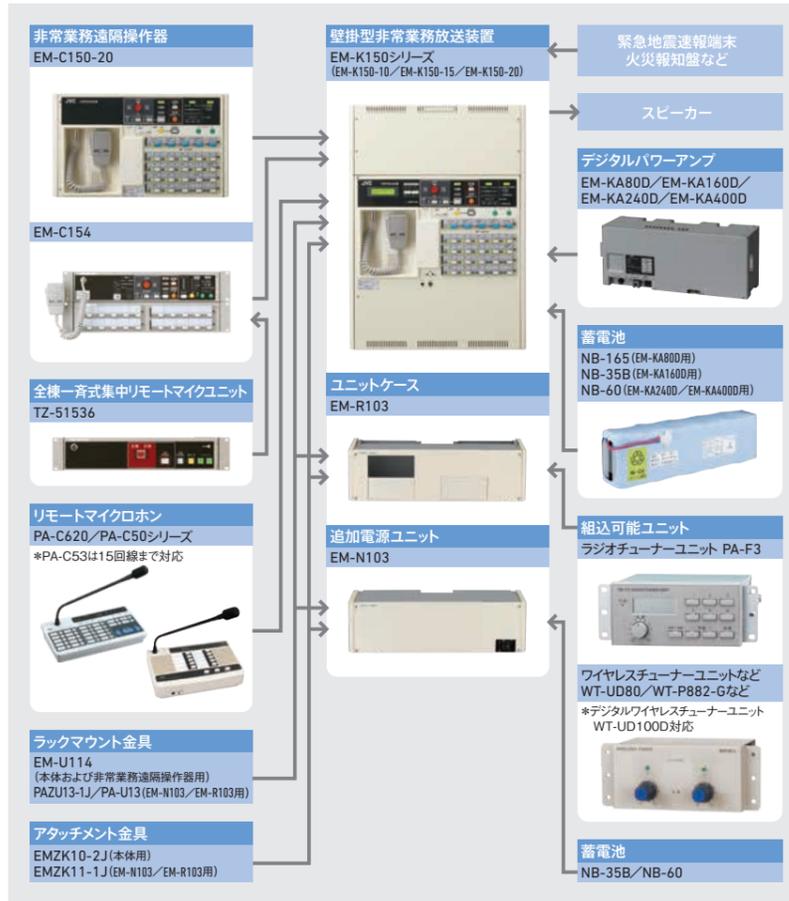


■システム構成例



■主なユニット

<p>壁掛型非常業務放送装置 EM-K150シリーズ (EM-K150-10(10回線)/EM-K150-15(15回線)/EM-K150-20(20回線))</p> <p>EM-K150シリーズの主装置。非常放送の起動と放送先の選択、業務放送の放送先選択、およびマイク放送などが可能。</p>	<p>ユニットケース EM-R103</p> <p>ラジオチューナーユニットやワイヤレスチューナーユニットの追加が可能。</p>	<p>非常業務遠隔操作器 EM-C150-20 [20回線, 10回線-15回線と共用]</p> <p>EM-K150シリーズから離れた場所でも同様な操作が可能。スイッチカバー2個添付。</p>	<p>全棟一斉式集中リモートマイクユニット TZ-51536 (受注生産)</p> <p>多棟システム構築用の機器で、各棟の非常リモコンを束ねる集中リモコン。*非常業務兼用マイクは別売です。</p>
	<p>追加電源ユニット EM-N103</p> <p>リモコン台数が多いときやEM-C154利用時、業務停電放送時に必要。蓄電池(NB-35B/NB-60)の追加が可能。</p>	<p>非常業務遠隔操作器 EM-C154 [20回線]</p> <p>多棟システムの構築が可能な非常業務遠隔操作器。</p>	<p>デジタルパワーアンプ EM-KA80D (80W) / EM-KA160D (160W) EM-KA240D (240W) / EM-KA400D (400W)</p> <p>EM-K150シリーズに組み込み、エネルギー効率に優れたデジタルパワーアンプ。</p>

●仕様および外観などは改良のため予告なく変更することがありますのでご了承ください。●写真と実際の商品の色とは、印刷の関係で多少異なる場合があります。●記載されている会社名、製品名は、それぞれ各社の商標または登録商標です。

<p>安全点検のお願い</p> <p>このような症状はありませんか</p> <ul style="list-style-type: none"> ●電源コードが傷んでいる。 ●変なにおいがしたり、煙が出たりする。 ●内部に水や異物が入った。 <p>→ コンセントから電源プラグを抜いて必ず販売店にご相談ください。</p>	<p>安全に関するご注意</p> <ul style="list-style-type: none"> ●正しく安全にお使いいただくため、ご使用の前に必ず「取扱説明書」と「安全上のご注意」をよくお読みください。 ●「水、湯気、湿気、ほこり、油煙」等の多い場所に設置しないでください。「火災、感電、故障」等の原因となることがあります。
--	---

マーケティング統括部
音響ソリューション推進部
TEL 045-443-3064

製品のお問い合わせは **JVCケンウッド カスタマーサポートセンター**
 固定電話からはフリーダイヤル ☎ **0120-2727-87**
 携帯電話・PHSからのご利用は ナビダイヤル 0570-010-114
 一部IP電話からのご利用は 045-450-8950
 受付時間：月～金曜日 9:30～18:00 土曜日 9:30～12:00/13:00～17:30
 (日、祝日、および弊社休日は休ませていただきます)



壁掛型非常業務放送装置
EM-K150シリーズ
オープン価格*

日本消防検定協会認定評価品
EM-K150シリーズ 型式番号 認評放第29～3号
EM-C150-20 型式番号 認評放第29～4号



EM-K150 Series
EM-K120 264162

「緊急地震放送」にも対応した非常業務放送装置。
プログラムタイマー内蔵など、業務放送機能も強化しました。

*オープン価格の商品はメーカー希望小売価格を定めています。 ●本カタログ掲載商品の価格には、配送・設置調整費・アンテナ工事費、使用済み商品の引き取り費などは含まれておりません。

JVCの非常業務放送装置にお任せください。

非常業務放送装置って何？

■なぜ必要なの？

消防法施行令により、建物の用途や規模によって非常警報設備の設置が義務付けられています。出火などの際にいち早く避難誘導できる非常用放送設備は、極めて重要な設備です。



■3種類の放送に対応できます。

お客様のお呼び出しを...

呼び出し、チャイムなどの業務放送

火事です、火事です、2階で火事が発生しました。

火災時の非常放送

地震です、落ちついて身をすくってください。

地震情報を伝える緊急地震放送*

*別途、緊急地震速報受信端末との接続が必要です。

無線機との連動

離れた場所から建物内への放送ができます。

無線機(オプション)からEM-K150シリーズを起動して、緊急一斉放送ができます。無線なので放送装置の前で待機する必要がありません。緊急時には避難誘導しながら建物内への遠隔放送が可能です。また、放送設備内蔵の定型アナウンス放送を行うこともできます。



- 主な適用分野
- スーパーマーケット/家電量販店などの中規模商業施設
 - 病院・老人保健施設
 - 幼稚園・小中学校
 - 公民館/図書館などの公共施設
 - ホテル/旅館などの宿泊施設
 - 工場/大学などの多棟施設

EM-K150シリーズ 緊急地震放送への対応はもちろん、システム性に優れた業務放送機能を搭載しています。

プログラムタイマー内蔵

週間プログラム機能により、設定した曜日・時刻・放送エリアに放送できます。

始業・終業などの定時に、チャイムやサインミュージックを放送できます。スケジュールは、曜日ごとの7種類に加え、臨時的な2種類(パターンA/B)を登録できるので、学校などの短縮授業や定期テストなど一時的なプログラムを登録して実行することもできます。また、チャイム、サインミュージックのほか、スタッフや入居者、来訪者への案内・連絡をするメッセージなど、多彩な音源を内蔵していますので、別に音源を用意することなく定時にメッセージを放送することができます。さらに、校歌や社歌などのオリジナル音源の追加も可能。独自のメッセージや曲を登録することで、お客様の用途に応じたメッセージを放送できます。内蔵型なので、追加機器の設置スペースも不要です。

※お客様が新たな楽曲を追加登録する場合には、その楽曲の著作権者などの使用許諾を得る必要があります。

■主な内蔵音源(工場出荷状態)

- 打棒式ウェストミンスターチャイム
- ラジオ体操第一(号令入り)
- 緊急地震速報
- 緊急地震速報(誤報)
- 防犯(学校向け)
- 放課後(学校向け)
- 店舗の開閉
- 店舗の開閉
- 避難訓練
- 火災防止
- 面会終了 など



緊急地震放送

改正消防法に対応しています。

非常放送よりも緊急地震放送を優先させることができます。緊急地震速報を受信すると自動的に放送。非常放送用のバッテリーを使って、停電時の放送も可能です。緊急地震放送シグナル音は内蔵している2種類(NHKチャイム音[※]、REICサイン音[※])から選べます(JEITA TTR-4701A「緊急地震速報に対応した非常用放送設備に関するガイドライン」に適合)。また、緊急地震速報端末からの予測震度や何秒後に地震が来るかの予測を放送できます(このケースは業務放送扱いのため非常放送が優先されます)。

※緊急地震速報のNHKチャイム音はNHKの著作権物です。REICサイン音はリアルタイム地震・防災情報利用協議会(REIC)の著作権物です。

改正消防法について

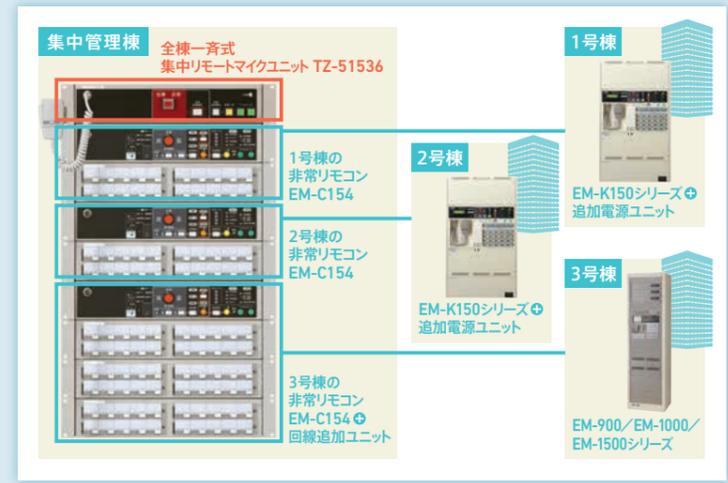
消防法施行規則等の一部を改正する省令(平成21年総務省令第93号)および、非常警報設備の基準の一部を改正する件(平成21年消防庁告示第22号)により改正されました。

多棟対応

壁掛型/ラック型が混在した多棟システムを構築できます。

同じ敷地内に複数の建物がある大学や工場などで、ニーズが高まっている一斉非常放送/一斉業務放送に対応。非常業務遠隔操作器(EM-C154)を接続し、全棟一斉式集中リモートマイクユニット(TZ-51536)を用いることで、非常/業務放送の多棟システムを構築可能です。なお、各建物の放送設備がラック型/壁掛型と混在していても使用できます。

ご注意 全棟一斉式集中リモートマイクユニットを含むシステム構成であることをあらかじめ所轄消防署の許可を得る必要があります。
※全棟一斉式集中リモートマイクユニットの接続には遠隔操作器(EM-C154)が必要です。また、本体側に追加電源ユニットEM-N103も必要です。ラック型はEM-900シリーズ以降に対応。



多言語放送対応

非常放送4カ国語/3カ国語メッセージで、外国人に安心・安全を提供します。

日本語/英語/中国語/韓国語の4カ国語、または日本語/英語/中国語の3カ国語の非常放送メッセージ(120種類)を用意。非常時に的確な情報提供や避難誘導を行えるほか、外国人への状況説明の対応を効率化できます。また、その他言語、特殊出火階名称は、追加での対応が可能です。

ご注意 導入にあたっては、所轄消防署の許可を得る必要があります。
※平成30年3月29日消防予第255号「放送設備の設置に係る技術上の基準の運用について」の一部改正について(通知)に定める放送時間の目安について、一部出火階を除いて対応。所轄消防署の判断により、放送時間の目安を超えることの許可が得られない場合は、別の出火階情報をご使用ください。



EM-K150シリーズ 基本機能

- マルチリモートマイクホン(PA-C620)の先押し優先に対応。商業店舗などで利用の多い、先に放送しているリモコンの放送を優先する「先押し優先」機能に対応しました。マルチリモートマイクホン間での優先順位を「先押し優先」と「後押し優先」から選択できます。
- 前面パネルにあるライン入力からの放送が簡単。放送したい回線を放送階選択スイッチで自由に選択できます。
- RB(非常制御)ラインへの供給可能電流値を増量。100mAから250mAへの増量により、電源遮断ユニット(RB-1D)は最大25台、スピーカー制御ユニット(RB-2D)は最大12台まで接続できます。
- ミキサー音声出力を搭載。本体からの音を外部機器(IPオーディオユニットなど)に出力でき、業務放送用途の幅が広がります。

- エネルギー効率に優れたデジタルアンプに対応。従来機(EM-K100シリーズ)で好評のエネルギー効率に優れたデジタルアンプに対応しています。
 - リモコンを最大12台接続可能[※]。例えば、マルチリモートマイクホン8台、非常リモコン(EM-C150-20)4台を接続できます。[※]追加電源ユニットEM-N103が必要です。
 - 壁面取付用補助ブラケット(アタッチメント金具)を用意。3世代前までの壁掛型非常業務放送装置の取付ボルトに対応しているため、アンカーボルトを打ち直すことなく簡単に改修工事が行えます。
- 本体用:EMZK10-2J
オプション用:EMZK11-1J